

東京 2020 オリンピック聖火リレー愛媛県 自主警備・交通誘導計画作成業務仕様書

1 委託事業名

東京 2020 オリンピック聖火リレー愛媛県自主警備・交通誘導計画作成業務

2 目的

(公財)東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会(以下、「組織委員会」という。)が主催する、2020年4月22日(水)～23日(木)の2日間に愛媛県内で開催される東京2020オリンピック聖火リレーにおいて、各市町で実施する聖火リレー(以下、「各市町聖火リレー」という。)及び聖火の到着を歓迎するセレブレーションイベント(以下、「セレブレーション」という。)を安全かつ円滑に実施するため、共催者である東京2020オリンピック聖火リレー愛媛県実行委員会(以下、「県実行委員会」という。)が実施する自主警備及び交通誘導(以下、「自主警備等」という。)に関する計画(以下、「自主警備等計画書」という。)を作成する。

3 委託期間

契約締結日から令和2年2月28日(金)まで

4 通則

受託者は、本業務を実施するにあたり、本業務の趣旨及び本仕様書の内容を十分に理解した上で、委託者と詳細に協議を行い、委託者の承認を受けて業務を進めるものとする。

また、本仕様書の解釈について疑義が生じた場合等不明な事項は、その都度、委託者と受託者が協議して決定するものとする。

5 自主警備等対象行事及び日程

(1) 各市町聖火リレー

開催地(予定)	日程
四国中央市、新居浜市、西条市、今治市、東温市、久万高原町、松前町、松山市	【1日目】 2020年4月22日(水)
砥部町、伊予市、内子町、大洲市、鬼北町、西予市、宇和島市、伊方町、八幡浜市	【2日目】 2020年4月23日(木)

(2) セレブレーション

開催地(予定)	日程
松山城城山公園堀之内地区やすらぎ広場 (松山市堀之内)	【1日目】 2020年4月22日(水)
道の駅みなとオアシス 八幡浜みなと (八幡浜市沖新田)	【2日目】 2020年4月23日(木)

※各市町聖火リレー開催日は現時点での予定であり、今後、組織委員会との協議等によって変更となる可能性がある。

※聖火リレーの具体的な開催場所やタイムスケジュール等は非公表事項であり、契約締結後に配布予定。ただし、金額の積算等のために事前確認が必要な場合、個別に相談すること。

6 委託内容

対象行事を安全かつ円滑に実施するため、次の事項を検討の上、自主警備等計画書を作成する。

(1) 自主警備計画の作成

ア 通行管理

通行規制箇所及び通行規制・誘導方法

イ 雑踏警備

安全かつ円滑な雑踏整理及び雑踏事故防止対策

ウ 巡回警備

不審者、不審物、危険物等の警戒及び発見方法並びに発見時の対処要領

エ 事前警備

各市町の聖火ランナー集合場所、各市町聖火リレー開催地周辺、セレブレーション会場等における事前の警備体制及び警備員の配置・運用方法

オ 消防警戒

各市町聖火リレー開催地周辺における消防警戒に関する既存計画の検証及び必要に応じた見直し

カ 避難誘導

各市町聖火リレー開催地及びセレブレーション会場等における火災、大規模災害及び突発重大事案発生時（発生のおそれがある場合を含む。）の安全かつ迅速な避難誘導方策並びに応急救護方法

キ 警備員等の配置・運用方法

ア～カに係る警備員、各市町職員（以下、「警備員等」という。）の配置運用方法

ク その他

上記のほか自主警備に関する必要な事項

(2) 交通誘導計画の作成

ア 交通誘導

(ア) 交通規制区域内への車両進入禁止措置及び迂回誘導方法

(イ) 各イベント開催地周辺道路における違法駐車車両への対応方法

(ウ) 各イベント開催地周辺道路における車両及び歩行者の整理・誘導方法

(エ) 交差点、横断歩道での車両及び歩行者の整理・誘導方法

(オ) 各イベント開催地周辺道路における車両及び歩行者の整理・誘導方法

(カ) 紛れ込み、誤進入車両の排除方法及び対応方法

(キ) 交通誘導に係る交通誘導看板の設置個所

- イ 警備員等の配置・運用方法
上記アに係る警備員等の配置・運用方法
- ウ 事故・事件等発生時の対応
事故・事件等の突発事案発生時の対応方法
- エ その他
ア～ウのほか交通誘導に関する必要な事項

(3) 業務の対象区域

- ア 各市町の聖火ランナー集合場所、各市町聖火リレー走行路、セレブレーション会場の敷地及びその周辺
- イ 交通規制道路及びその周辺
- ウ その他委託者が必要と認めて指定した区域

7 協議・打合せ等

(1) 委託者との連携

受託者は、本委託業務を適正かつ円滑に実施するため、委託者と常に緊密な連携を取り、委託者からの指示に随時対応できる体制を整えること。

(2) 関係機関との協議・打合せ

受託者は、業務の実施にあたり、ひな形となる自主警備等計画書を作成するとともに、必ず、聖火リレーを開催する各市町、所轄警察署及びその他関係機関（消防、会場・施設管理者、組織委員会等）との協議を直接に行うこと。

また、委託者が開催を予定している関係機関同士の合同打合せに出席し、必要な協議・調整を行うこと。

(3) 資料作成

受託者は、計画作成の過程で委託者が行う関係機関との協議等に使用する資料を作成し、提出すること。

(4) 現地調査

受託者は、業務の実施にあたり、聖火リレールート、交通規制区間及び迂回路等の現地確認を必ず行うとともに、安全かつ円滑な実施を図るため、必要に応じて交通量調査等を行うこと。

8 事業計画書等の提出

受託者は、履行期間内で十分な成果が上がるよう必要な業務実施体制をとり、契約締結後 14 日以内に下記の書類を提出すること。

- (1) 事業計画書
- (2) 業務実施に伴う組織図及び人員配置図
- (3) 業務遂行上の責任者を記載した書類

9 成果品

(1) 成果品の取扱い

本業務で提出された図面データ等は、当該自主警備・交通誘導業務実施業者に無償で貸与し、同業務実施のために使用する。

(2) 業務仕様

本業務により難しい事項、明示のない事項もしくは疑義を生じた事項は、受託者は委託者と協議の上、決定するものとする。

(3) 内容

成果品は委託者に帰属するものとする。

ア 自主警備計画書関係

(ア) 自主警備業務の基本方針

警備対策を推進するために必要な方針

(イ) 警備体制組織図

指揮命令系統、連絡体制、緊急時対応体制

(ウ) 通行規制箇所図及び通行管理区域レベル区分表・区分図

フェンス、カラーコーン及びプラチェーン等配置図を含む。

(エ) 警備員等配置図

業務の対象区域におけるエリアごとの配置図

※警備会社の警備員以外のスタッフが担うことが可能又は適当な場合は、積極的に市町職員を配置するとともに、成果品中に明記すること。

(オ) 警備員等配置計画表

業務の対象区域におけるエリアごとの配置計画

(カ) 警備員等業務内容表

各配置場所における具体的な業務内容

(キ) 消防計画

消防警戒及び災害等発生時における避難誘導計画

(ク) 看板配置図・表示内容

禁止行為告知看板等

(ケ) 備品・機材用一覧

会場ごとで必要となる資機材名、規格仕様、数量等をまとめた一覧

(コ) 自主警備関係に係る概算経費見積書

イ 交通誘導実施計画書関係

(ア) 交通誘導業務の基本方針

交通誘導を推進するために必要な方針

(イ) 交通誘導体制組織図

指揮命令系統、連絡体制、緊急時対応体制

(ウ) 通行規制箇所図及び通行管理レベル区分表・区分図

フェンス、カラーコーン及びプラチェーン等配置図含む

(エ) 警備員等配置図

業務の対象区域におけるエリア毎の配置図

※警備会社の警備員以外のスタッフが担うことが可能又は適当な場合は、積極的に市町職員を配置するとともに、成果品中に明記すること。

(オ) 警備員等配置計画表

業務の対象区域におけるエリアごとの配置計画

(カ) 警備員等業務内容表

各配置場所における具体的な業務内容

- (キ) 看板配置図
交通規制看板及び交通警備看板等
 - (ク) 備品・機材用一覧
会場ごとで必要となる資機材名、規格仕様、数量等をまとめた一覧
 - (ケ) 交通誘導関係に係る概算経費見積書
交通警備実施業務に係る経費及び看板作製・設置・撤去に係る経費
- (4) 提出期限等
- ア 提出物
自主警備等計画書
A 4判印刷バインダー（加除式）（各市町ごと） 15部（17市町分）
電子データ CD-RまたはDVD-R 19組
 - イ 提出期限
令和2年2月28日（金）まで
電子データの提出にあたっては、PDF及び県実行委員会が編集可能な形式とすること。
また、成果品納入後、内容に不備等があった場合には、速やかに受託者の負担で修正等を行うこと。
- (5) 納入先
- 〒790-8570 愛媛県松山市一番町四丁目4-2
東京2020オリンピック聖火リレー愛媛県実行委員会事務局
（愛媛県スポーツ・文化部スポーツ局地域スポーツ課オリパラ・マスターズ推進室内）
- (6) 検査等
- 成果品の納入後、委託者が検査を行う。
- (7) その他
- 上記（4）の提出期限に関わらず、受託者は委託者の求めに応じ、随時必要なデータを提出すること。

10 留意事項

(1) 関係機関との協議等

業務を実施するにあたり、関係機関（市町、警察、消防、会場・施設管理者、組織委員会等）と密に打合せを行い、諸手続きが必要な場合は受託者が必要書類等を作成し、手続きを行うものとする。

関係機関と打合せを行った場合又は諸手続きを行った場合は、速やかに委託者に報告すること。

(2) 著作権等

受託者は本県委託業務の成果品に係る全ての著作権（著作権法第27条及び第28条に定める権利を含む。）を委託者に納品時に無償で譲渡するものとし、著作者人格権に基づく権利行使を行わないものとする。また、受託者は成果品に係る全てについて、委託者の承諾を得ずに第三者に公表、貸与及び使用させてはならない。

なお、委託者に組織改正等による変更があった場合には著作権は変更後の組織に、組織の解散があった場合には、愛媛県に帰属する。

(3) 守秘義務

本委託業務により知り得た情報の取扱いについて十分注意し、秘密を厳守すること。

(4) その他

- ア 各市町聖火リレーは、組織委員会が用意する隊列車両を伴って実施される。隊列車両は、原則、各市町のゴール地点周辺まで到着次第、次区間の市町のスタート地点に向かう。ただし、一部車両はゴール地点にて待機し、最終ランナーがゴールするまで待機し、撤収作業の上、次区間の市町のスタート地点に向かう予定。
- イ 今後、自主警備等計画書作成業務を実施するに当たり、5（1）及び（2）の自主警備等対象行事の内容に変更があった際は、委託者から速やかに連絡するので、自主警備等計画書に反映させること。
- ウ 各市町聖火リレー及びセレブレーションについて、日没後の警備対策を考慮すること。
- エ 各市町聖火リレールートは非公表事項であり、情報の取扱いには十分に注意すること。なお、ルートが確定し、公表されるのは、組織委員会の承認を受ける本年12月以降の見込み。
- オ 各市町を走行する聖火ランナーが決定するのは本年12月以降の見込み。
- カ 配置する警備員については、県内において業務経験を有する者を極力活用することとして計画を策定すること。また、聖火リレー実施年度の警備員の配置を考慮し、警備員の確保については実現可能な計画とするとともに、必要な準備を進めること。